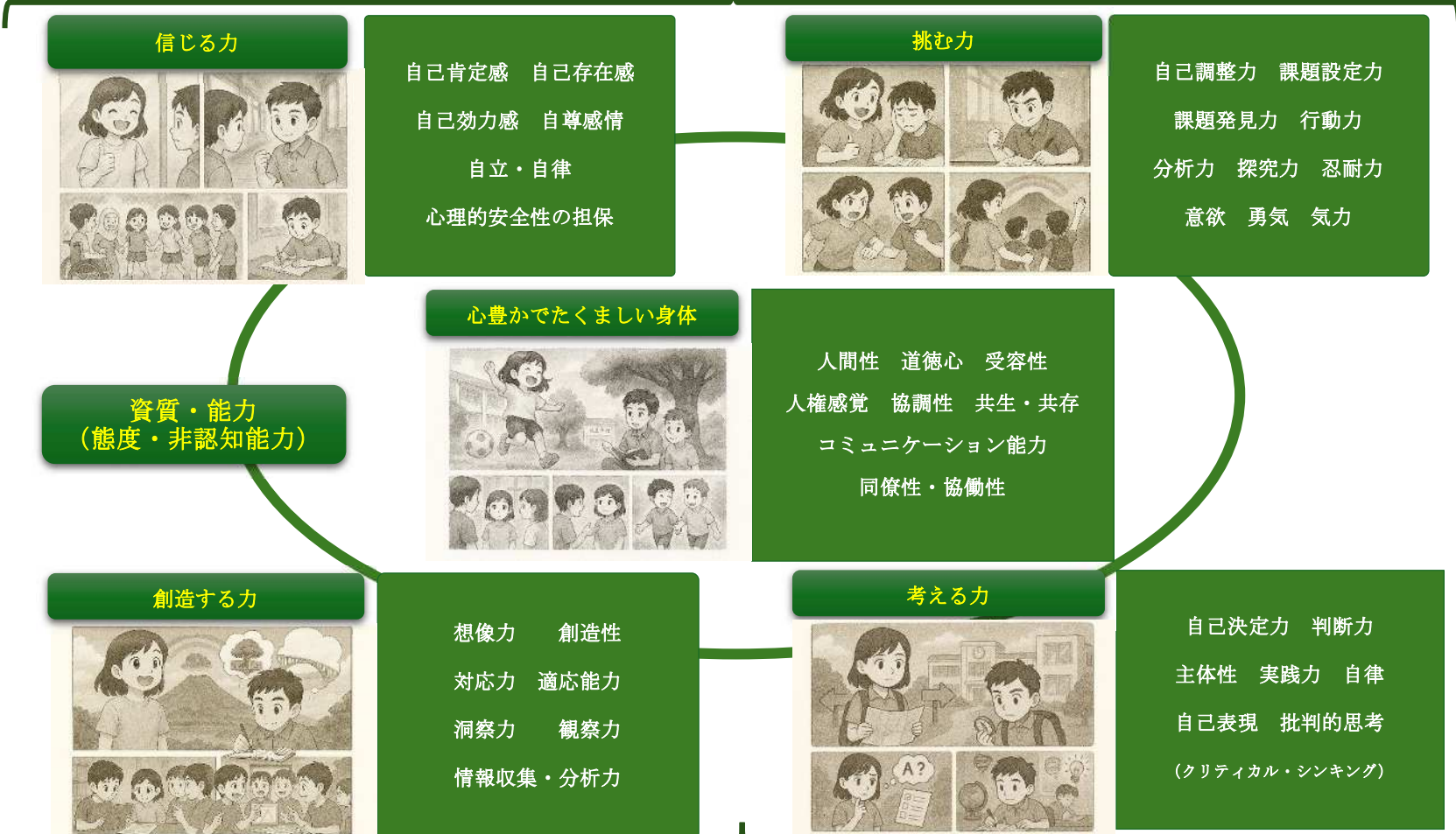


教育理念 桜島のように豊かでたくましい人づくり



学びのコンセプト 「桜島をまるごと学び舎にして」学ぶ

◎桜島学校を学びのプラットフォームとして学ぶ ◎桜島の「ひと、もの、こと」から学ぶ ◎たゆまぬ挑戦から学ぶ ◎命の尊さを学ぶ ◎桜島学校の「学び」を生かして学び続ける

- 学びのステージ編成<前期：グリーンステージ⇒中期：レッドステージ⇒後期：ブルーステージ>
 - ・ 4（1～4年生）・3（5～7年生）・2（8・9年生）制のステージにおける段階的な学び
 - ・ 各ステージにおけるリーダー育成や役割分担、1から9年生の縦割り編成による異学年の交流
 - ・ ステージ担任制の段階的導入（体制の構築、役割分担、複数での対応）による柔軟で個別的な対応
- 個別最適な学びの構築
 - ・ 9年間を一貫させた教育課程編成の工夫と児童生徒の学びの記録（スタディ・ログ）の活用
 - ・ 前期課程（3～6年生）における教科担任制の導入
 - ・ 2期制の評価（長期スパン）による児童生徒の学びの成果の見取り、つまずきへの対応…年2回の通知表作成
 - ・ 後期課程（7～9年生）における定期テストの見直し、単元テスト等の有効活用…つまずき・個に応じた学びへの対応
 - ・ 8・9年生における課題（つまずき）別学習の時間の設定
- 「さくまるタイム」（仮称）…総合的な学習の時間の学び
 - ・ 魅力探究プロジェクト（仮称）…桜島の伝統と恵みを探究し、地域の魅力発見・発信
 - ・ 桜島学校建設参加プロジェクト（仮称）…プロフェッショナルから学ぶ、本物体験
 - ・ 桜島大根プロジェクト…旧学校の学びの伝承→R9発展（学校園、新たな学び）
 - ・ 椿油プロジェクト…旧学校の学びの伝承→R9発展（学校林、新たな学び）
 - ・ 防災教育…関係機関、大学等との連携
- 学校行事等の在り方の工夫
 - ・ 運動会（体育大会）の地域との協働開催…地域における児童生徒の役割の創生（桜島地域一体となった取組）
 - ・ 文化祭（学習発表会）の地域・公民館との協働開催…地域における児童生徒の役割の創生（伝統芸能等の継承）
 - ・ 1年生から9年生の縦割り編成による行事への参加…リーダー育成、役割分担、後進育成、異学年の交流
- ※ 桜島学校について考える日…学校生活や学校行事、新校舎の使い方、地域や桜島の未来など、児童生徒が主体的に考える日
- 大学、教育機関、企業等との連携
 - ・ 桜島大根プロジェクト、椿油プロジェクト
 - ・ 研究者、学生（実習生）の研究・学びの場
 - ・ 防災教育（桜島地域のフィールドワーク）
- 「教育DX化の推進」
 - ・ 情報教育の推進、AIを活用した学び
 - ・ SNS等を活用した学校教育・地域の魅力発信…保護者・地域との情報の共有
- 「桜島学校応援団」（保護者・地域住民の支援）
 - ・ 学校支援組織の創設…地域人材活用、お父さん、お母さん、お爺ちゃん、お婆ちゃん、おじさん、おばさんが先生
 - ・ 新たな保護者組織の創設